

あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま



広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2023

9

NO.853



北海道胆振東部地震から5年 心をつなぐ ～5年への想い～



2018



2019



2020



2021



2022



2023

大きな被害を受けた
富里浄水場の変遷

朝霧に包まれた田園に、オレンジ色の光が広がり始めました。柔らかな光は、モノトーンの世界に彩りを添えていきます。生命力の強さを感じさせる反面、「あの日」を思い出させます。

平成30年9月6日。雷鳴が収まり、やや湿度の高い静寂な夜でした。虫の音が響く田んぼは、収穫が迫った黄金色の稲穂が実っていました。見慣れた郷土の景色がそこにありました。

夜明け前の午前3時7分59秒。突如として、激しい揺れが町を襲いました。暗闇の中で広がる恐怖や不安。日の出と共にあらわになった変貌した景色にただただぼうぜんとするばかりでした。

北海道観測史上で初めて記録した最大震度7の直下型地震は、「平

成30年北海道胆振東部地震」と名付けられました。明治期以降で国内最大規模の斜面崩落をもたらした。町内では土砂災害で37人の尊い命が犠牲になりました。

あの日から5年。町民は心をつむいで前を向きました。手を携えながら苦難を乗り越え、開拓期から続く自慢の郷土を取り戻してきました。誇らしい日本の原風景には、町民一人ひとりの思いが重なっています。

町民は自然の豊かさに加えて「人が町の財産」と声をそろえます。高まる防災意識の中で、新たなコミュニケーションも芽生え始めています。互いに思いやる絆は、「心のかげ橋」となって、これからも時空を超えてアーチを描き続けます。

ひとのうごき

人口 4,337人 (+3)
男 2,194人 女 2,143人

世帯数 2,135世帯 (+3)

8月30日現在 ()内は前月比

8月1日～30日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！



厚真町ホームページ

トップページ下部のバナーから



Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



COVER

今月の表紙



稲穂が首をたれ下げ始めました。キリギリスが鳴き、飛び交うトンボが季節の移り変わりを告げています。間もなく、黄金色の平野が町内に広がります。青空に映えるヒマワリが、静かに豊作を見守っていました。

伝える

町観光協会は、令和元年4月から被災地ガイドツアーを開始しました。現在、8人のガイドが、自分の体験を交えながら参加者に胆振東部地震を語り継いでいます。

今年のツアーは、12月までの予約を含めると、50件約2千人の利用が見込まれています。利用件数は前年比の2倍以上で、学校利用に加え、少人数の個人での利用が増えています。

6月30日、札幌市立豊園小学校の6年生93人が、大型バス3台に便乗して訪問し、ツアーに参加しました。厚幌ダムに到着すると、児童たちから質問攻めにあいました。「あそこ茶色い斜面は、地震で崩れたのですか?」や「茶色の斜面は、今も地震の時と変わらないのですか?」など、感心は尽きません。被災地ガイドの1人が「このダムは、高さが約90mあります。地震の時、このダムの大きさの山が大きく動きました」と説明すると、児童たちは真剣な眼差しでメモを取りました。



厚幌ダムで、被災地ガイドの説明を聞く豊園小の児童



厚幌ダム周辺の被災状況を説明する被災地ガイド

願う

全国高等学校総合体育大会にご臨席された秋篠宮皇嗣殿下と同妃殿下が7月22日、厚真町をご視察され、復興状況の説明を受けられたあと、つたえり公園の慰霊碑をご覧になり、地元の小中学生たちと復興・森林再生記念植樹をされました。



宮坂町長から慰霊碑について説明を受けられる秋篠宮ご夫妻

秋篠宮ご夫妻は、最も被害が大きかった吉野地区をご覧になられ、総合ケアセンターゆくりをご訪問されました。室内では、被災3町の宮坂町長、及川町長、竹中町長からこれまでの復旧・復興状況などの説明を聞かれ、ねぎらいのお気持ちを伝えられました。

植樹会では、厚真中央小学校6年の永澤律さんが秋篠宮皇嗣殿下に、上厚真小学校6年の三浦菜さんが秋篠宮皇嗣妃殿下にじょうろをお渡ししました。

お二人が、アカエゾマツの苗木を植えられるのに合わせて、後列では厚真中学校3年の小山蒼太さんと厚南中学校3年の北島未聖さんがコブシの苗木を植樹し、ご夫妻と共に森林再生を願いました。



秋篠宮ご夫妻と一緒に後列で植樹する小山さん(後列左)と北島さん

復活

胆振東部地震で被災した水田かんがい用の厚真ダムが復旧しました。4月3日から6月まで試験湛水が行われ、施設に異常はありませんでした。営農者が心待ちにしていた厚真ダムは、令和6年から全面的に供用を再開します。

育む

地震があった平成30年9月、新たな3人の命が誕生しました。両親の愛情に包まれて、間もなく5歳の誕生日を迎えます。こども園つみきに通う遠藤悠真さんと大垣弥代さん、宮の森こども園に通う末廣真さんは、健やかに時を刻んでいました。



5歳になる大垣弥代さん、末廣真さん、遠藤悠真さん(前から)

おおがき やよ 大垣 弥代さん

父・勇人さん 母・加那絵さん

当時、子育て支援住宅で生活。2歳の長女と親子3人で就寝中に地震に遭いました。ぎりぎりまで待って苫小牧市内の産婦人科に向かい、元気な産声に喜びをかみしめました。「家も新築し、大きな出来事が続いた5年間。家族仲良く歩んでいきたいです」

すえひろまこと 末廣 真さん

父・毅司さん 母・梨絵さん

当時、浜厚真の社宅で生活。梨絵さんは、1歳の長男と一緒に出産準備で室蘭市に里帰りし、たまたま休みが取れた毅司さんも地震前日に梨絵さんを訪ねて難を逃しました。「真は、補助輪なしで自転車を練習しています。元気に成長してほしいですね」

えんどう ゆうま 遠藤 悠真さん

父・聖也さん 母・さやかさん

当時、聖也さんは東京に出張中で、臨月のさやかさんが留守宅を預かっていました。停電や断水に不安を抱き、苫小牧市内の姉の家に身を寄せて出産し、帰宅しました。「今では弟の面倒を見るようになりました。兄弟仲良く、元気に育って欲しいです」



右:試験湛水で本来の姿を取り戻した湛水時の厚真ダム
上:地震の爪痕が残る「厚真ダム」の銘板石



被災直後の厚真ダム
(左:洪水吐に流れ込んだ土砂や流木、右:厚真ダムの遠景)



厚真ダムは、地震によって堤体周辺のり面や貯水池内の斜面が崩落し、土砂などが堆積。洪水吐の損傷や取水放流施設操作室や浸透水量観測室が損壊。また、堤体下流部にも土砂等が流入するなどの被害を受けました。

このため、令和2年度から4年度にかけて、洪水吐の撤去・復旧やダム管理施設の復旧工事などが行われました。

また、ダムの築堤入口付近には、「厚真ダム」と刻まれた銘板石と碑文が移設されました。銘板石は、左岸のり面の土砂崩落に飲み込まれて損傷した跡が残っています。

インタビュー 5年を振り返って



貿易会社経営
さとう のりひろ
佐藤 稔さん

地域おこし協力隊として平成29年に移住。胆振東部地震で自宅は全壊し、一家4人で避難所と仮設住宅での生活を経験。イングリッシュキャンプを企画。



厚真神社5代目宮司
なかむら のりひろ
中村 昇洋さん

札幌市内の自動車会社から平成16年に奉職。愛称は「若さん」。人が集まりコミュニケーションが作れる神社にしたいと、「鎮守の杜マルシェ」を開催。

―地震から5年が経ちました。移住して約1年半後に胆振東部地震に遭遇しました。最初の1年は、がむしゃらすぎて思い出せないというか思い出したくない気持ちでした。避難所の中央小学校で1カ月半、仮設住宅で2年生活。絶えず気持ちが張り詰めていて、怒りっぱだった。支えてくれたのは前向きだった家族です。「苦しんでいる人はまだいる」と、自分に言い聞かせていました。

―今年6月11日に震度5弱の地震がありました。あの時もそうですが、地震があると無意識に体が反応して飛び起きます。今も体が震えるのです。家族の安全を確認しますが、つらい気持ちは、なかなか抜けません。

―地震から得たものは、人です。やはり人の温かさでしょうか。近所の人には本当に良くしてもらっています。地震後に町内に留まり、人の手を借りながらも新町に手作り家を建てるのができたのも、人に魅力を感じたから出会った人を大切に、思返したいと思っています。

―新たにRVパークを開設しましたね

緊急時の防災拠点にしたいと考えました。胆振東部地震の時、ボランティアの方が役場敷地内で車中泊できず苦慮していた。だったら、自分で作ってみようかね。普段はオートキャンプなどに解放し、災害時にも対応できるように考えました。現在、通年での運用を考えています。

北海道胆振東部地震から5年を迎えるにあたり

厚真町長 宮坂尚市朗

北海道胆振東部地震から、5年が経ちました。犠牲となられた37名の方々に哀悼の意を表します。全町民が被災者となったあの日から、必死に生きるという根本的な命題を見失わずに、懸命に努力を重ねてこられた皆さまに心から敬意とお見舞いを申し上げます。

この5年間、復旧事業は加速し、インフラの復旧は、本年度で大きな節目を迎えます。森林再生は、令和8年度までを重点期間として、さらに促進してまいります。心のサポートや宅地耐震化事業は、丁寧な対応を心がけます。

本町は、本格的に復興への取り組みに挑戦します。自然災害に備えるの庁舎周辺整備や防災・減災対策、エネルギー地産地消や省エネルギー・創エネルギー・吸収源対策を官・民・学で総合的に取り組んでいくカーボンニュートラル政策を展開し、復興の新たな骨格とします。併せて分野別OTやSociety5.0などを取り込みながら次世代に向けた地域創生というハードルに果敢に取り組みます。困難な道を選択しているように見えますが、先人が歩んだ道の先に、進むべき道があると信じています。

今後命を守る防災・減災対策を牽引すると共に、「誰一人として取り残さない」を基本理念とする胆振東部地震からの復旧・復興にまい進し、「挑戦を諦めない町」として未来創生と持続的発展に向けた歩みを町民一丸となって進めてまいります。

主なできごと(令和4年9月)

令和4年

- 9月3日(土) 北海道胆振東部地震厚真町追悼式
- 9月6日(火) 正午のサイレンに合わせて黙とう
- 10月18日(火) 町と厚真町社会福祉協議会が災害協定締結
- 11月12日(土) 平成30年北海道胆振東部地震災害支援感謝のつどい(厚真町社会福祉協議会主催)
- 11月12日(土) 幌内地区で町とイオン環境財団によるサクラの植樹会
- 11月29日(火) 2022オンライン座談会「胆振東部地震から4年、被災地の現在とこれから」(北海道主催)

令和5年

- 2月24日(金) ひと育て・まち育てシンポジウム(日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所主催)
- 3月2日(木) 鹿沼地区でドローン(小型無人飛行機)による災害時の物資輸送の実証実験
- 4月23日(日) 第20回統一地方選挙・厚真町議会議員選挙投票(定数11人、立候補13人)
- 5月18日(木) 町とロンタイ株式会社が森林再生に関する協定締結
- 5月26日(金) 第1回厚真町津波防災地域づくり推進協議会
- 5月28日(日) 幌内地区で第73回北海道植樹祭(北海道など主催)
- 6月11日(日) 東和地区で森林再生に向けた植樹会(町など主催)
- 7月22日(土) 秋篠宮皇嗣殿下、秋篠宮皇嗣妃殿下が来町し胆振東部地震復興状況をご視察
- 8月4日(金) 胆振東部地震から5年シンポジウム(平成30年北海道胆振東部地震を振り返る、被災からこれまで) (町主催)
- 9月2日(土) 北海道胆振東部地震厚真町追悼式
- 9月6日(水) 正午のサイレンに合わせて黙とう

―地震から5年が経ちました。長男が今年、大学を卒業して就職したことを考えると、早いと感じる反面、まだ5年かとも思います。震災前の町内の景色が目には焼き付いているだけに、毎朝夕かさずお参りしています。

道内の神職で、避難所で約3カ月、仮設住宅で2年を過ごしたのは、恐らく私だけで、地震を伝えることが使命になりました。ひと思つく暇はありませんね。

―地震の翌年8月、義父で先代の黒澤壽紀さんがご逝去されました。全壊した社殿や社務所など、厚真神社の復興を誰よりも願っていました。最後の言葉は「あとは頼んだよ」。想像ですが、きっと喜んで見守ってくれていると思います。

令和5年

- 2月24日(金) ひと育て・まち育てシンポジウム(日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所主催)
- 3月2日(木) 鹿沼地区でドローン(小型無人飛行機)による災害時の物資輸送の実証実験
- 4月23日(日) 第20回統一地方選挙・厚真町議会議員選挙投票(定数11人、立候補13人)
- 5月18日(木) 町とロンタイ株式会社が森林再生に関する協定締結
- 5月26日(金) 第1回厚真町津波防災地域づくり推進協議会
- 5月28日(日) 幌内地区で第73回北海道植樹祭(北海道など主催)
- 6月11日(日) 東和地区で森林再生に向けた植樹会(町など主催)
- 7月22日(土) 秋篠宮皇嗣殿下、秋篠宮皇嗣妃殿下が来町し胆振東部地震復興状況をご視察
- 8月4日(金) 胆振東部地震から5年シンポジウム(平成30年北海道胆振東部地震を振り返る、被災からこれまで) (町主催)
- 9月2日(土) 北海道胆振東部地震厚真町追悼式
- 9月6日(水) 正午のサイレンに合わせて黙とう

子育て世帯の賃貸住宅家賃の一部助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

賃貸住宅に入居している子育て世帯に家賃の一部を助成します。

対象世帯	受付期間
次のすべてに該当する世帯 ①18歳までの子どもがいる世帯 ②町内の賃貸住宅に入居している世帯(子育て支援住宅、月額家賃48,000円以下を除く) ③世帯の合算所得が5,844,000円以下の世帯 ④町税等に滞納がない世帯	10月31日(火)まで
助成額	必要書類
子ども1人あたり月額最大3,000円分(あつまるポイントで還元) ※上限は月額家賃から48,000円を差し引いた額に相当するポイント	・賃貸借契約書等の家賃の金額が確認できる書類 ・家賃の納付が確認できる書類(支払領収書や引落口座通帳のコピーなど、6カ月分の支払いが確認できるもの) ・あつまるカード(アプリ可) ※令和5年1月1日に町外に在住していた方は、住所のあった自治体が発行する所得証明書および町税等の滞納がない証明書が必要です。
対象期間	受付窓口
令和5年4月～9月の6カ月分	住民課子育て支援グループ、上厚真支所

高校生の通学費等助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町外の高校に通学する生徒の保護者に対して、通学費などの一部を助成します。

対象者	受付期間
町外の高校(高等専門学校は1～3年生)へ通学または下宿などを行っている生徒の保護者 ※町内在住の保護者に限る	10月31日(火)まで
助成額	必要書類
月額5,000円×5カ月分(あつまるポイントで還元)	・在学証明書(発行日から2カ月以内)または在籍期間証明書 ・あつまるカード(アプリ可)
対象期間	提出先
令和5年4月～9月の長期休暇1カ月分を除く5カ月分	住民課子育て支援グループ、上厚真支所

LINEで申請が可能になりました
町公式LINEのトーク画面「各種申請」をタップして申請してください。
※LINEで申請する場合は、ポイントの交付まで2週間程度かかります。

令和5年住宅・土地統計調査の実施

まちづくり推進課 企画調整グループ ☎ 27-3179

10月1日を基準として、「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。

住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯を対象とした大規模な調査です。調査をお願いする世帯には、9月下旬から調査員が調査書類の配布に伺いますので、インターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法によりご回答をお願いします。

なお、この調査では、便利なインターネット回答をおすすめしています。スマートフォン・タブレット端末にも対応していますので、ぜひご利用ください。

国民健康保険の手続きはお早めに

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

国民健康保険に加入、または喪失するときは、必ず14日以内に手続きを行ってください。

正当な理由なく届け出が遅れると、加入の届け出の前日までの医療費が原則全額自己負担になったり、喪失の届け出までの保険料の変更(減額)ができない場合があります。
※同居するご家族以外の方の申請には、委任状が必要です。

喪失の届け出が必要な場合	必要なもの
厚真町外に転出した	・国民健康保険証
社会保険などほかの保険に入った 家族の保険の被扶養者になった	・国民健康保険証 ・新しい保険証または健康保険資格取得証明書
生活保護の受給を開始した	・国民健康保険証 ・生活保護開始決定通知書
死亡した (葬祭費の申請をする場合)	・国民健康保険証 ・喪主の氏名が確認できるもの(会葬礼状はがきなど) ・喪主名義の口座が確認できるもの

加入の届け出が必要な場合	必要なもの
退職により社会保険などほかの保険をやめた 家族の扶養から抜けた	・社会保険等資格喪失証明書 (退職した職場もしくは社会保険事務所から発行されます)

通院交通費の助成

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

心身障がいや指定難病および肝炎患者の治療などにかかる交通費を助成します。

対象者	助成内容
町内に住所があり、かつ居住されている方(生活保護受給者を除く)で、以下の①～③に該当する方 ①在宅精神障がい回復者 ・精神障害者保健福祉手帳を所持している方 ②腎臓機能障がい者(人工透析)・指定難病・肝炎患者 ・人工透析を受けている方で、町の送迎バスを利用していない方 ・特定医療費(指定難病)受給者証をお持ちの方 ・ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証をお持ちの方 ③重度心身障がい児等 ・18歳未満の重度の障がい児のうち、身体障害者手帳1～2級(内部障がいは3級まで)所持者 ・療育手帳所持者でA判定またはB判定でIQ50以下の児童 ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持する児童 ※保護者等の介護者1人についても対象となります。	町外医療機関の通院に要する交通費
通院期間	申請書類
令和5年4月分～9月分まで	①通院交通費助成金交付申請書 ②通院証明(医療機関で証明印をもらう) ③身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証、ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証のいずれかの写し ※①②は住民課福祉グループまたは上厚真支所にあります。
申請期限	受付窓口
10月6日(金)	住民課福祉グループまたは上厚真支所

運転免許返納臨時窓口を開設

苫小牧警察署交通一課企画係
☎ 0144-35-0110 (内線 413)

運転免許証の自主返納を考えている人を対象にした、免許返納の臨時窓口を開設します。

日時	10月12日(木) 13時～15時	運転経歴証明書の申請	免許証を自主返納した人は運転経歴証明書の申請も可能です。 ・顔写真(6カ月以内に撮影したもの、縦3cm×横2.4cm) ・北海道収入証紙1,100円(交付手数料、JA厚真支所で購入可能)
場所	厚真駐在所(京町31番地)	申し込み	完全予約制のため前日までに苫小牧警察署に電話で予約をお願いします。 なお、運転免許証返納後は車の運転ができませんのでご注意ください。
持ち物	運転免許証		

スマホ教室

総務課 総務人事グループ ☎ 27-2322

初級編と応用編に分けてスマートフォン教室の参加者を募集します。

初級編	応用編
日時 9月19日(火) ①10時～11時 ②13時～14時 ③15時～16時	日時 9月25日(月) ①10時～11時 ②13時～14時 ③15時～16時
対象者 ガラケーの方、スマホの操作に不慣れな方	対象者 スマホをもっと便利に使いこなしたい方など
内容 電源の入れ方、地図を使ってスマホの動かし方、カメラ機能の使い方	内容 LINE(メッセージ、写真、スタンプ、ビデオ通話)やインターネットの使い方

申し込み
[初級編・応用編共通] 各回前日までに電話で申し込んでください。
※ソフトバンク株式会社より講師を派遣していただきますが、ソフトバンク以外のスマホを契約・利用している方も参加できます。

親子料理教室

住民課 健康推進グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)


厚真町食生活改善推進協議会主催の「おやこDEクッキング」の参加者を募集します。

内容 厚真町の特産品を使った料理	対象者 小学4年生から6年生までのお子さんとその保護者(兄弟での参加も可能です)
日時 ①10月7日(土)②10月28日(土) いずれも10時～13時	定員 各8組 参加費 無料
場所 総合ケアセンターゆくり 2階調理実習室	持ち物 エプロン、三角巾、上靴 ※お子さんには三角巾をプレゼントします。
	申し込み 9月27日(水)まで

仕事情報の発信を希望する事業者募集

まちづくり推進課 復興推進グループ
☎ 27-3179


町内での挑戦者を紹介するホームページで、事業内容や求人情報の掲載を希望する事業者を募集します。

費用 無料	申し込み 町が事業を委託する株式会社エーゼロ厚真へお申し込みください。 ①申し込みフォーム ②電話 株式会社エーゼロ厚真 担当：山口、花屋 ☎070-1226-0980
掲載内容 会社名、連絡先、事業内容や事業者の想い、求人情報を取材の上、記事にして掲載します。	
掲載メディア あつまのおと (https://atsuma-note.jp)	

ローカルベンチャースクール参加者募集

まちづくり推進課 復興推進グループ
☎ 27-3179


町内で新規事業や起業を目指す方を対象にしたローカルベンチャースクールの参加者を募集します。

ローカルベンチャースクールとは 厚真町を拠点にチャレンジする方を発掘・育成・選考するプログラムです。 自ら起業し実績と経験を積む事業家や多くの起業家を輩出してきたメンター(助言者)が、事業プランのブラッシュアップを支援します。	選考スケジュール(予定) 1次選考：12月8日(金)～10日(日)※2泊3日 2次選考：令和6年1月20日(土)
対象 ・町内で新規事業の創出や起業を目指す方 ・地域おこし協力隊として町を拠点に起業を目指す方	申し込み 10月31日(火)までに申し込みフォームから申し込んでください。 

協働型地域おこし協力隊の受入れ事業者募集

まちづくり推進課 復興推進グループ
☎ 27-3179

協働型地域おこし協力隊を受入れる町内の事業者を募集します。

協働型地域おこし協力隊とは 自らのスキルを活かし、町内の事業者とともに新規事業の創出や自立化を目指すものです。 ※令和5年度に制度を改めました。 ※制度の概要(条件や審査、助成内容)など、詳細はホームページをご覧ください。 	対象 ・起業後5年以内の事業者 ・新規事業を起こして5年以内の既存事業者
	審査 事業者の事業性を審査します。 協力隊と事業者とのマッチングが成立した場合、協力隊に事業に従事していただきます。
	申し込み 9月22日(金)まで



「感じたら動く」をテーマにした町主催の「保育研究会in厚真町」が8月5日、総合福祉センターで開かれ、保育関係者など全国から約160人が参加しました。

研究会では、宮の森こども園の宮下葉子園長が、町内2園で行われた環境整備の概要を説明し、宮の森こども園の秋田理恵副園長とこども園つみきの井鳥佳織副園長が、危険を伴う鉄製遊具から築山や手作りの木製遊具に切り替えた経緯を紹介しました。この結果、環境整備前に比べて危険を回避するために設けられていたルールが減り、子どもたちの自発性や創造性が磨かれるようになったなどメリットが披露されました。

また、2園の環境整備のアドバイザーで保育環境研究家の木村歩美さん、保育の安全などの分野で活動しているジャーナリストで駒沢女子短大教授の猪熊弘子さん、長野県の認定こども園「ちいろばの杜」園長の内保亘さんが、保育環境の課題や解決策などについて意見を交わしました。

「保育研究会in厚真町」を開催



全国から約160人が集まった保育研究会

サーフィン大会に来場者も熱視線 「厚真町長杯」 「meet up ATSUMA」



厚真町長杯のガールズ部門で優勝した石田海夏選手

日本サーフィン連盟(NSA)公認の「厚真町長杯」と、競技歴を問わないサーフィン大会やマルシェなどが楽しめる「meet up ATSUMA」(実行委主催)が8月6日、浜厚真海浜公園で同時開催されました。

サーフィンの大会には、全国のトップ選手やアマチュアまで総勢約130人が出場。低気圧の影響で刻一刻と変化する難しいコンディションの中、選手たちはパドリングやテイクオフを繰り返しながら果敢に技に挑みました。

また、マルシェでは、地元を中心に約30店がキッチンカーなどを連れ、厚真の味覚や野菜、ウッドクラフトなどの特産品などを販売。広場では、フラダンスなども披露され、大会を盛り上げました。宮坂町長は「サーフィンの振興につながる取り組みになると思う。これからも厚真のファンになっていただきたい」とあいさつしました。

こぶしの湯あつま 謝恩フェスティバルにぎわう

あつまスタンプ会主催の「こぶしの湯あつま謝恩フェスティバル」が8月6日、こぶしの湯あつま前の特設会場で開かれ、来場者はバーベキューや野菜の袋詰め、ビンゴ大会などを楽しみました。

フェスティバルは、こぶしの湯あつまの利用者への感謝と還元を目的にしたイベントで、4年ぶりに開催されました。町公式キャラクターのあつまるくんと触れ合いや音楽ステージも行われ、来場者は時間を気にせず心行くまで休日を楽しみました。



手話つきの歌謡曲を披露して会場を盛り上げる町民グループ

フジトランスコーポレーションが 町内でボランティア活動

総合物流企業のフジトランスコーポレーション(本社・名古屋市)が7月19日、新人研修を兼ねて町を訪れ、厚真市街地でごみ拾いのボランティア活動を行いました。

訪れたのは、同社取締役の北野博俊さんや関連会社の有限会社厚真ファーム社長の森部邦雄さんを含む総勢22人。総合福祉センターで町長にあいさつした一行は、厚真市街地に出かけて枯れ枝や紙くずなどビニール袋3袋分のごみを拾いました。北野さんは「ごみが少なくきれいな町ですね」と話していました。



ごみ拾いを終えて記念撮影するフジトランスの皆さん

苫小牧地方食品衛生協会が 食中毒の予防呼びかけ

苫小牧地方食品衛生協会は8月2日、町を表敬訪問して食品衛生強化月間にちなんだ食中毒の予防について注意を促しました。

訪れたのは、苫小牧保健所生活衛生課の橋本潤子課長、苫小牧地方食品衛生協会の福原裕会長、同協会厚真支部の司義之支部長、同支部事務局の小寺せい子さん。4人は、宮坂町長に食品の取り扱いや衛生管理の徹底などへの協力を依頼しました。



食中毒の予防を呼びかけた皆さん

町主催の胆振東部地震5年シンポジウム『「平成30年北海道胆振東部地震」を振り返る、被災からこれまで。』が8月4日、総合福祉センターで開かれ、オンラインを含め約130人が参加しました。

シンポジウムは、3部構成で開きました。第1部は「自然」の視点から室蘭工業大学副学長の木幡行宏さんと同大学教授の川村志麻さんが地震発生や斜面崩壊などのメカニズムについて講演。第2部は「技術」の視点から国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部厚真川水系砂防事業所長の吉田裕敏さんと北海道建設部土木局道路課長の塩田雅史さんが復旧事業の概要について講演しました。

さらに、第3部は「ひと」の視点でパネルディスカッションを開き、東北学院大学の定池祐季准教授の進行で、任意団体「つむぎ」の村上朋子代表、町社会福祉協議会の山野下誠事務局長、任意団体「石狩おもいやりの心届け隊」の熊谷雅之隊長、吉田良行町防災担当理事が登壇しました。

定池准教授が避難所の変遷や仮設住宅、道内初の生活相談支援員の配置などを説明し、4人が意見を発表。村上代表は「顔の見える人と人のつながりの大切さを感じています」、山野下事務局長は「経験を基に、次の災害にしっかりと備えたい」、熊谷隊長は「被災地のニーズを考え、行政などとの調整や支援者への支援を行いたい」と語りました。

胆振東部地震5年 シンポジウム開く



「ひと」の視点から意見を交換する4人のパネリスト

国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介します。

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

今年4月分から令和6年3月分までの国民年金保険料は、月額16,520円で、納付期限は、納付対象月の翌末日です。末日が土・日曜日・祝日と年末年始の場合は、翌月最初の金融機関等営業日となります。保険料は、日本年金機構が送付した納付書により、金融機関や郵便局、コンビニエンスストアで納付できます。

納付方法は、納付書のほかに、クレジットカードや、インターネット等での納付、便利でお得な口座振替もあります。また、保険料は前納することで割引となり、お得です。

口座振替

口座振替を利用すると、金融機関等に行く手間と時間が省けます。さらに、通常の翌月末振替のほかに、早割(当月末振替)や前納も可能で、保険料が割引されます。※過去に納め忘れの保険料は、口座振替で納めることはできません。※国民年金保険料が一部免除された方は、翌月末振替のみご利用いただけます。※厚生年金の資格を喪失した後、国民年金被保険者となった場合で再度口座振替を

希望する際は、もう一度口座振替の手続きが必要です。

クレジットカード納付

利用できるクレジットカードは、VISA A、マスターカード、ダイナースクラブ、JCB、アメリカンエキスプレスです。前納による割引額は、納付書での前納割引額と同額です。

※保険料が一部免除された方は、クレジットカード納付が利用できません。

電子納付

ペイジー、インターネットバンキング、スマートフォン決済等もご利用いただけます。

スマートフォンプリを使用した電子決済(aupay、d払い、payB、paYpay、楽天ペイ)による納付が利用できるようになりました。領収(納付受託済通知書)(納付書のバーコードを決済アプリで読み取ること)で決済できます。バーコードが印字されない納付書は、決済アプリに対応していません。詳細は、各サービスのホームページ等でご確認ください。

	1カ月分	6カ月分	1年分	2年分
毎月納付	16,520円	99,120円	198,240円	402,000円
当月末振替(口座振替)	16,470円 割引額 50円	98,820円 割引額 300円	197,640円 割引額 600円	
前納(納付書)		98,310円 割引額 810円	194,720円 割引額 3,520円	387,170円 割引額 14,810円
前納(口座振替)		97,990円 割引額 1,130円	194,090円 割引額 4,150円	385,900円 割引額 16,100円

※毎月納付は、納付書払いおよび翌月末口座振替です。※割引額は、納付書および翌月末振替の口座振替による毎月納付の1カ月分保険料との比較です。

※令和6年度の国民年金保険料額は、「月額16,980円」です。※一部免除(一部納付)の方の口座振替は「毎月納付(翌月末振替)」のご利用となります。※クレジットカード納付では、早割(当月末振替の口座振替)は適用されません。クレジットカード納付による前納割引額は、納付書での現金納付による前納割引額と同額です。

早めの納付をお願いします

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくようご案内しています。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促され、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課せられるだけでなく、納付義務のある方(※)の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど、保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、役場住民課町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内)へご相談ください。

(※)納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者および世帯主です。

年金相談・お手続きの際は、ぜひ「予約」を!

日本年金機構の全国の年金事務所では、年金相談や年金請求手続きについて、事前予約を行っています。ぜひ、お待たせ時間の少ない「予約相談」をご利用ください。

- 予約相談希望日の1カ月前から前日まで受け付けています。
- 申し込みの際は、基礎年金番号のわかるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など)をご用意ください。

■予約方法

全国共通の予約専用受付電話 ☎0570-0514890(か、お近くの年金事務所にお申し込みください)。

令和5年度の国民年金保険料
月額16,520円


納付は口座振替が便利です。また、前納すると割引があります。詳しくは、住民課町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内)まで。

相談・問い合わせ

ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004
受付時間 月曜～金曜日 8時30分～19時 第2土曜日 9時～16時
※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日は利用できません。
住民課 町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871
日本年金機構苫小牧年金事務所 ☎0144-36-6135



こどもの予防接種

接種日	未就学児	水曜日	14時～15時(この時間は一般診療休み)	予防接種専用サイト 
	小学生～19歳	月・金曜日	9時～12時、14時～17時	
予約/受付接種場所	あつまクリニック ☎27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間: 9時～12時、15時～17時)			
持ち物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス(1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上あけて1回)
四種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後2～90カ月未満	(初回)生後2～12カ月未満に20～56日あけて3回 (追加)初回後12～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻疹・風しん)	(1期)生後12～24カ月まで (2期)年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの方は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ(任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの方は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期)9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回)3歳:6～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年あけて1回 (2期)9歳:1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生(6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を越えた場合は3回(2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

10月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系	外科系	診療時間: 9時～17時
苫小牧市夜間休日急病センター 住所 苫小牧市旭町2-9-2 電話 0144-32-0099 平日 19時～翌朝7時 診療時間 土曜日 14時～翌朝7時 日曜祝日 9時～翌朝7時	みらい整形ペインクリニック 北栄町1-22-43 53-7100 同樹会苫小牧病院 新中野町3-9-10 36-1221 とよた腎泌尿器科クリニック 元中野町2-17-12 31-2000 苫小牧白翔病院 矢代町2-9-13 72-7000 ケーアンドエークリニック 日新町2-6-1 71-2000 苫小牧消化器外科 北栄町3-5-1 51-6655	

※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。

北海道救急医療・広域災害情報システム 近くの医療機関などが検索できます
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp> ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)



保健の掲示板 10月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



健診・検診・相談・教室など

歯科健診・フッ素塗布

対象 1歳から就学前の未入園のお子さん
※個別にご案内します

とき・ところ 10月13日(金)厚南子育て支援センター
10月17日(火)総合ケアセンターゆくり

持ち物 歯の健康ノート(ない場合は母子健康手帳)、歯ブラシ、汚れても良いタオル

乳幼児相談

対象 生後2カ月～1歳2カ月までのお子さんとその保護者

とき・ところ 10月6日(金)厚真子育て支援センター
10時～11時15分(受付)

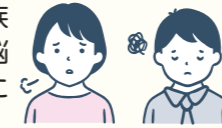
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

献血

とき・ところ 10月6日(金) 総合ケアセンターゆくり ①9時30分～11時30分 ②13時～16時30分
10月16日(月) 厚南会館 9時30分～11時

こころの相談

臨床心理士が、本人やご家族のこころの健康や子育ての悩みを抱える親御さんの相談に応じます。



とき 9月15日(金)、10月20日(金)
10時～15時(1人あたり50分程度)

ところ 総合ケアセンターゆくり

申し込み 1週間前までにお申し込みください。
(住民課 健康推進グループ)

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	日程
女性の健康相談 妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	10月19日(木)
肝炎ウイルス検査・梅毒検査 感染が疑われる方は無料(要事前確認)	10月3日(火) 10月17日(火)
骨髄バンク登録 登録の基準があります	要事前予約(随時受付)
HTLV-1抗体検査 10日前までに予約してください	10月17日(火)
HIV検査(エイズ相談) 無料、匿名検査(要事前確認)	10月3日(火) 10月17日(火)

エイズ専用電話☎0144-35-7474

新型コロナワクチン

新型コロナワクチンの特例臨時接種期間が、令和6年3月31日まで延長されました。引き続き、公費(無料)で接種を受けることができます。

令和5年9月20日以降は、「令和5年秋開始接種」として、初回接種(1・2回目接種)を終了した生後6カ月以上の方が対象となります。

使用するワクチンは、オミクロン株対応1価ワクチンです。対象の方には、接種時期がきましたら接種券を順次送付します。接種券同封の案内用紙で接種日時等をご確認ください。

初回接種(1・2回目接種)を希望される方で、接種券がない方は、接種券の交付申請が必要です。

厚真町へ転入された方

厚真町へ転入された方で接種券が届かない方は、接種券の交付申請手続きが必要です。



新型コロナワクチン
インターネット予約は
こちらから



子育て支援センター 10月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 デコアルバム講座

内容：お子さんの写真をすてきに飾り付けしませんか？
日時：10月17日(火) 10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
持ち物：写真3～5枚、はさみ、スティックのり(液体のり不可)

参加費：500円(材料費)
定員：7組
申し込み：10月10日(火)まで

子育て講座 おはなしのびっこ&メディアミニ講座

内容：絵本の読み聞かせ、メディアに関するミニ講座や相談会
日時：10月26日(木) 10時～10時45分
場所：厚真子育て支援センター
申し込み：不要

Hello えいご・えいごであそぼう

10時～10時30分
隔月、各センターで、ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。開催日は情報誌をご覧ください。
申し込み：10月10日(火)まで

・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡)…月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
・サークル活動(※予約制)…月曜～金曜日 13時～15時



目指そう野菜1日350gレシピ ニンジンが苦手なお子さんにおすすめ 「かぼにん団子」

1人前 熱量…192kcal 食塩相当量…0.4g 野菜…111g

材料 (4人分)	カボチャ 1/4玉	枝豆(冷凍) 半袋	有塩バター 10g
	ニンジン 1/2本	片栗粉 大さじ3	しょうゆ 大さじ2/3



枝豆を入れることで食感がプラスされアクセントに！

- ①ニンジンは皮をむき、すりおろす。
- ②枝豆を電子レンジで解凍し、さやから豆を出す。
- ③カボチャは皮付きのまま、ひと口大の大きさに切って耐熱ボウルに入れ、大さじ1の水を加えてラップし、電子レンジで600W約5分加熱する。
- ④③の残った水を取り除き、熱いうちにフォークやマッシャーでつぶす。さらに片栗粉を入れてよく混ぜ、①と②を入れて混ぜる。
- ⑤8～10等分に分けて小判型にし、バターを熱したフライパンに並べて焼く。
- ⑥両面に焼き目がつき、火が通ったらしょうゆを入れサッと熱して完成。

問い合わせ 住民課 健康推進グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871

まちのアイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。

(メール) kikaku@town.atsuma.lg.jp



担当

管理栄養士 船戸 佑香

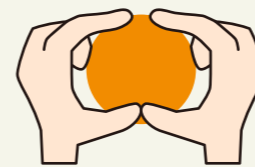
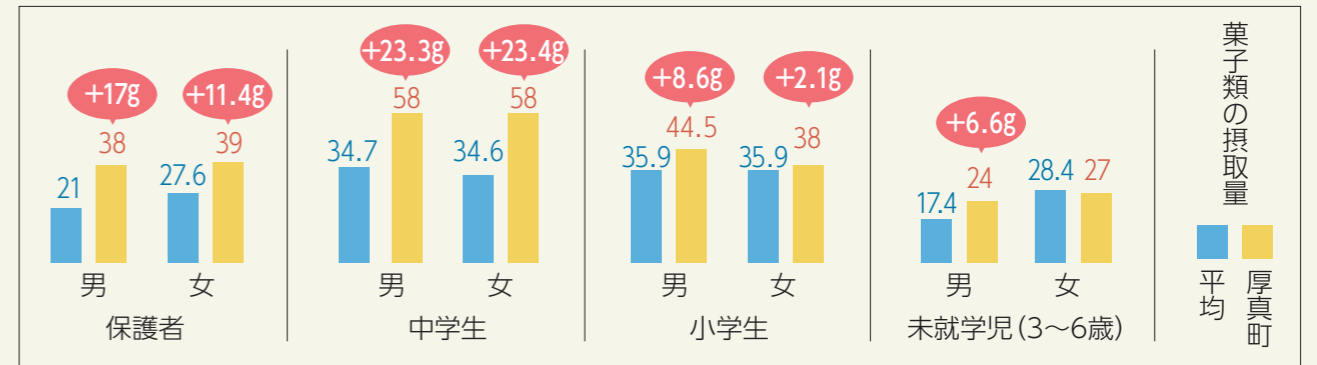
健康情報

住民課健康推進グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

今月のテーマ

令和3年度「厚真町食生活実態調査」 結果から見た厚真町の食習慣の特徴 ～お菓子やジュース編～

町では、令和3年度に町内在住の3歳から15歳までの子どもたちとその保護者を対象に食生活実態調査を実施しました。その結果、「塩分摂取量が多い」「食物繊維が不足している」「菓子類の摂取量が多い」ことが分かりました。調査は、970人を対象に実施し、752人から回答を得ました。(回答率77.5%)
このうち、菓子類の摂取量を見ると、下記のグラフが示す通り、厚真町の子どもも保護者も、日本人の平均量を上回っていました。特に、成長期にある中学生は23gも多く、保護者の摂取値も全国平均を大きく上回っていました。菓子類のとりすぎは、欠食を招いたり栄養バランスが崩れる原因にもなります。特に甘いお菓子やスナック菓子の場合は、血糖値やコレステロール値などが上昇し、生活習慣病の発症や重症化などのほか、むし歯や歯周病のリスクが高まります。
食べる頻度や量には十分、注意が必要です。



親指と人差し指を合わせた輪の中に入る大きさ

自分の手でわかる
果物の適正量

「間食は「お菓子」ではありません。」
「間食」とは、栄養素を補う「補食」を意味します。1歳から3歳までのお子さんなどは胃が小さく、1日3食だけでは、エネルギーや栄養素を補うことができないため、1日2回の補食で栄養素を補います。また、成長期の子どもや妊婦さん、小食の方、3食の食事では必要量がうまくとれない方なども、補食が必要で。
■「補食に適した食材とは」
おにぎり、野菜、果物、チーズ、ヨーグルト、ナッツ類。
※果物は食べすぎると果糖という糖のとりすぎにつながります。



片手の手のひらに乗る量まで



片手の手のひらに乗る大きさ



人差し指と親指の輪の中に入る大きさ

自分の手でわかる
菓子類の適正量(左からスナック菓子、洋菓子、和菓子)

气象台ノート

大雨や台風から身を守るために ～ 早い早い防災行動～

大陸と大洋に挟まれた日本には、季節の変わり目に梅雨前線や秋雨前線が停滞し、しばしば大雨を降らせませす。また、これから10月にかけて日本に接近・上陸する台風が多くなり、大雨、洪水、暴風、高潮などをもたらします。毎年のように、台風や前線による大雨によって、崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生し、人々の生命が脅かされるような自然災害が、日本各地で発生しています。

气象台では、このような気象災害を防止・軽減するために警報・注意報や気象情報などを発表し、警戒や注意を呼びかけています（表参照）。また、警報や注意報に先立ち、「早期注意情報」や台風に関する情報を発表しています。テレビやラジオ、気象庁ウェブサイトの「防災情報」ページ（二次元バーコード）、自治体ホームページなどで、最新の情報を入手するよう心掛けましょう。

また、气象台では地図上のどこで危険度が高まっているかがリアルタイムで色分けされる「キキクル（大雨・洪水警報の危険度分布）」を提供しています。

警報や注意報が発表された場合には、これらの情報を有効に活用して「自らの命は自らが守る」との意識を持ち、早い早い防災行動をとることも重要です。

警戒レベル5 警戒レベル5相当情報	緊急安全確保 (市町村が発令)	大雨特別警報 氾濫発生情報
~~~~警戒レベル4までに必ず避難！~~~~		
警戒レベル4 警戒レベル4相当情報	避難指示 (市町村が発令)	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報
警戒レベル3 警戒レベル3相当情報	高齢者等避難 (市町村が発令)	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報
警戒レベル2 警戒レベル2相当情報		大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報



【気象庁ウェブサイト】あなたの街の防災情報  
(右上のタブから市町を選択してください)

問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249

## 住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は7月末時点で全世帯数の92.7%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署では未設置の住宅への普及・促進に取り組んでいます。

### うっかりからの火災を未然に防止！

居住者が夕食の支度のため、食材を入れた鍋を火にかけてたまま外出。焦げた食材から煙が立ち上がり住宅用火災警報器が鳴動した。警報音に気づいた通行人が119番通報し、火災には至らなかった。

住宅用火災警報器は、火災の未然防止や早期発見につながります。大切な命を守るために、住宅用火災警報器の設置・維持管理をしましょう。

今年度から厚真町に居住する65歳以上のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器取付費用給付事業を実施しています。詳しくは、消防署厚真支署にお問い合わせ下さい。



問い合わせ  
胆振東部消防組合  
消防署厚真支署  
☎26-7119



# 防災のページ

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

## 令和5年度厚真町防災図上訓練 実施成果について

町は、令和5年7月30日(日)に北海道の訓練統裁支援により、令和5年度厚真町防災図上訓練を行いました。

この訓練は、日本海溝・千島海溝型の巨大地震による地震と大津波が発生した場合を想定したもので、厚真町でマグニチュード8.8(震度6強)の地震と大津波が発生した場合の役場の対応と防災関係機関との連携による災害対策活動要領等について訓練を行いました。

コントローラー(統裁部)である北海道による状況付与は、オールブラインド(対応・実施する側は何が付与されるかわからない状況付与の方式)で、図上訓練だけでなく、一部を実動訓練として行いました。緊迫感や緊張感がある災害対応活動に関して、関係機関である陸上自

衛隊第7特科連隊第1特科大隊、苫小牧警察署、苫小牧海上保安署および胆振東部消防組合消防署厚真支署を含む役場職員全員が真剣に訓練に取り組みました。

訓練は、日曜日の自宅で地震・大津波が発生したと想定。職員は、シェイクアウト訓練後に緊急登庁し、早期の災害対策本部設置、自衛隊への災害派遣要請、地区連絡班要員の派遣、避難所の開設、住民の安否確認、要配慮者の避難支援など対応。備蓄品の搬出・輸送やインフラ・ライフライン被害への対応、関係機関との連携について手順を確認しました。また、連絡調整・指示統制、情報の収集と処理、伝達および災害対策本部会議を開いて演練しました。



緊急登庁する職員



オペレーションルームの設置



情報の収集・整理



災害対策本部会議の準備



避難所の内部配置などを検討



災害対策本部会議



活動状況などを報告する警察と自衛隊



定池准教授による訓練講評



# 厚高インフォ

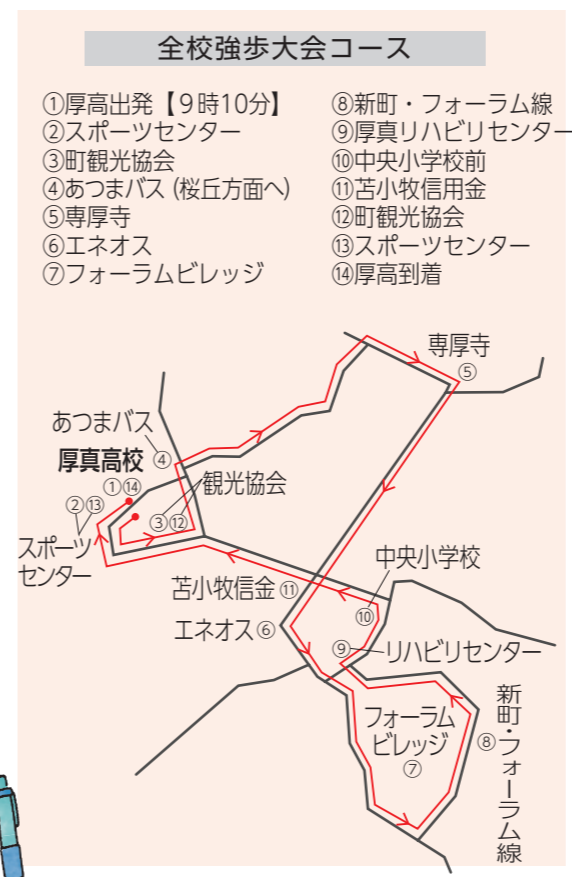
Vol.285

学校の取り組みはホームページでも!



■第43回厚高祭(7月14日、15日)  
 今年の学校祭テーマは「百花齊放」個性の花を咲かせよう!です。生徒会の生徒を中心に企画・運営しました。今年の公開は、1日目が主に保護者、2日目は完全に一般公開としました。  
 生徒たちは、協力しながらクラス旗を作り、教室での展示やステージでクラスパフォーマンスなどを披露。佐瀬校長と公営塾が共演したバンド演奏もありました。

また、初日の昼食は、グラウンドで恒例の「あつまジンギスカン」に舌鼓を打ちました。今年は、田舎まつりと同様に完全実施ができて、創意工夫で取り組んだ経験は、生徒たちの記憶に残ります。  
 ■皆様のご声援を!  
 全校強歩大会9月22日(金)開催  
 4月の生徒総会で、強歩大会のコース変更の要望がありました。意見を集約し、今年は、町民の皆さんの目に触れるように市街地を通るコースに変更します。ここ数年耳にした「町内で高校生を見ない」という意見を反映しました。アップダウンがあり、厚高生が一生懸命汗を流しますので、ご声援をお願いします。



発表します!  
**将来の夢**  
 厚真中央小学校6年



## 地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します!

現在活動している協力隊(8月末現在)

農業▷9人 教育魅力化▷3人 スポーツ▷1人  
 起業型▷11人 協働型▷13人 福祉▷1人

農業支援員  
 くわじま しょうた  
**桑島 翔太さん**  
 着任: 令和5年4月(1年目)  
 出身: 旭川市

—これまでの経歴を教えてください。  
 高校卒業後、北海道庁の農政部局に配属になり、稚内市・芽室町・旭川市と転勤しながら11年間勤めました。経営規模拡大に伴う農業機械の購入費補助などの補助事業業務をはじめ、JAの監査等の業務、高校生の進路の一つとして農業を選んでもらえるきっかけ作りのための先進的な農家への視察研修会の企画といった担い手対策業務など、幅広く担当しました。

—厚真町で農家になろうと思ったきっかけは?  
 昨今のサウナブームの中、自分自身もサウナが趣味となり、道内外のサウナを訪れていた時に、ブルーチーズを製造・販売する旭川市の酪農家が、サウナを開業したことを知りました。サウナの後にブルーチーズを使った料理を提供するという発想に衝撃を受け、自分もこのような場を提供したいと考えようになりました。

また、道職員のころから農産物の輸出に興味があり、支援する立場から挑戦者としてチャレンジしたいという思いがありました。需要が見込めるホワイトアスパラガスに着目して、将来は世界中で好まれ食べられている羊の牧場も手掛けたいと思っています。栽培する作物の指定がなく、自由度が高いことから厚真町に決めました。

—現在、どのようなことをしていますか?  
 作物栽培の基本を勉強しています。農家さんでは米の種まきや田植えを教わり、研修農場ではほうれん草やイチゴ、ブロッコリー、カボチャの栽培を学んでいます。

—厚真の印象は?  
 車を走らせば苫小牧市や千歳市、札幌市まではそれほど遠くなく、田舎だけど都会に近くとても生活しやすい環境だと思います。研修先の農家さんは快く受け入れてくれて、フレンドリーな方が多い印象です。

—3年後の目標は?  
 妻と一緒に喜怒哀楽を共有しながら、まずは足元の農業経営が安定できるようにしたいと思います。さらに、栽培と並行して販売の勉強もしていきたいです。その上で農家をめざすきっかけとなった「サウナ×農家」や羊とのふれあい牧場の実現に向けて、最善を尽くしたいと考えています。

### 大画面 困んでうれし 夏祭り

「eスポーツ大会を開こう」。厚高生のアイデアが、あつま田舎まつりで形になりました。ゲームの大会を、それも屋外で行ったことのある生徒は誰もおらず、準備段階から手探り状態でした。どんなお客さんに来てもらいたいのか、何を用意したらいいのかわからないのか、宿泊や移動はどう都合をつけるか。想像を膨らませて準備を進めました。そして迎えた祭り当日、生徒が運営するeスポーツブースがオープンしました。運営する中で「こうした張り紙があったほうがいい」や「ブースのレイアウトを変えたほうがいい」といった意見やアイデアが自発的に提案されて改善。来ていただいた方に楽しんでもらおうという気概を見ることができました。「多くの子どもたちに足を運んでもらうことができ、思った以上に盛り上がった」。生徒には、やり遂げた充実感が漂っていました。

### よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

翌月には厚真神社で行われた「鎮守の杜マルシェ」で同様のブースを出展しました。こちらは事前にチラシを作成して、町内のさまざまな場所でチラシを張ってもらうようお願いしに周りしました。厚高生があまり立ち寄らないお店に行ってお願ひするため、最初は緊張していた様子でしたが、徐々に自信を持って話ができるようになりました。ゲームがきっかけでしたが、画面の外とのつながりをもつことができたこの2カ月。経験がまた一つ増えました。

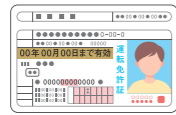


教育魅力化支援員 川嶋圭

大勢の子どもたちの歓声が響いたブース

# 情報ひろば

## 運転免許証更新講習



10月

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新講習(優良)の日程をお知らせします。  
この他の講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10時30分~11時
3日(火)、5日(木)、6日(金)、11日(水)
12日(木)、17日(火)、19日(木)、20日(金)
24日(火)、26日(木)、31日(火)
13時30分~14時
4日(水)、13日(金)、18日(水)、27日(金)

(一社)苫小牧地区交通安全協会  
☎0144-33-1458

## 町税・保険料 今月の納期

科目	国民健康保険料(第2期) 後期高齢者保険料(第2期)
納期	10月2日(月)

問い合わせ  
住民課 町民生活グループ ☎26-7871

## まちの善意

社会福祉協議会への寄付



**北海道障害者職業能力開発校 訓練生募集**  
北海道障害者職業能力開発校は障がいのある求職者を対象に令和6年度の訓練生を募集します。

**訓練科目**  
建築デザイン科・CAD機械科・総合ビジネス科・プログラム設計科・総合実務科

**願書受付期間**  
10月2日(月)~20日(金)

**試験日**  
11月6日(月)

**試験科目**  
国語、数学、面接

**場所**  
北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地)

**問い合わせ**

**ポイント**  
令和6年4月1日より前の相続でも、未登記であれば義務化の対象となります。この場合は、法律の施行日から3年以内(令和9年3月31日まで)に登記をする必要があります。

**ポイント**  
令和6年4月1日より前の相続でも、未登記であれば義務化の対象となります。この場合は、法律の施行日から3年以内(令和9年3月31日まで)に登記をする必要があります。

**ポイント**  
令和6年4月1日より前の相続でも、未登記であれば義務化の対象となります。この場合は、法律の施行日から3年以内(令和9年3月31日まで)に登記をする必要があります。

**ポイント**  
令和6年4月1日より前の相続でも、未登記であれば義務化の対象となります。この場合は、法律の施行日から3年以内(令和9年3月31日まで)に登記をする必要があります。

**お問い合わせ**  
札幌司法書士会の相続登記相談センター(☎011-211-6665、平日12時~15時)



# 花いっぱいフェスタ

今年も、花いっぱいフェスタを開催しました。参加して頂いた花壇を紹介します。個人の部にご参加いただいた皆さんには、花の商品券を進呈します。皆さんもぜひ、ご自宅の庭などを彩り豊かな花や緑で飾ってみてください。

厚真町コミュニティ運動推進協議会事務局 (まちづくり推進課企画調整グループ ☎27-3179)

## 個人の部



## 団体の部



## こぶしの湯あつま イベントカレンダー10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 [3倍]	3	4	5	6 [3倍]	7
ちびっこ		メンズ	高齢者券	レディース		
8	9	10	11	12 [3倍]	13 [2倍]	14
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
15	16 [3倍]	17	18	19	20	21
ちびっこ		メンズ	高齢者券	レディース		
22 [3倍]	23	24	25 [2倍]	26	27	28
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	風呂の日	町民の日	
29	30	31				
ちびっこ	シルバー	休館日				

10月31日は休館日です

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126  
※イベントは予告なく変更することがあります。

毎週日曜 ちびっこデー▷小学生はスタンプ2個  
毎週月曜 シルバーデー▷65歳以上はポイント3倍  
毎週火曜 メンズデー▷男性はスタンプ2個  
毎週水曜 高齢者無料入浴券の日  
▷町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが770円→570円  
毎週木曜 レディースデー▷女性はスタンプ2個  
最終金曜 町民の日  
▷誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料  
毎月26日 風呂の日▷町民は入浴無料  
町内在住が確認できる身分証明書等の提示が必要  
※対象外はポイント3倍、スタンプ2個  
2と6のつく日▷ポイント3倍  
5のつく日▷町交付の無料券利用でポイント5倍



厚真高校1年の被災地ガイド

Vol.41 ^{け あげ は づき}  
蹴揚 葉月さん

上厚真小学校5年生の宿泊学習先だった国立日高青少年の家で、胆振東部地震を経験した蹴揚さん。今春、5年間つむいだ地震への想いが強まり、町観光協会が行っている被災地ガイドツアーのガイドになることを決意しました。

## “心が通い合う被災地ガイドをめざす”

「地震を知ったのは、あの日の午前8時過ぎだったと思います。引率の先生から、『厚真で地震がありました。皆さんのご家族は大丈夫ですよ』と説明を受け、不安や怖さを感じましたが、少しだけ安心しました」。昼食後の午後1時ごろ、迎えに来たバスに乗り、3回しながら厚南会館に戻ったのは午後3時ごろ。出迎えてくれた母から「家族にけがもなく無事だよ」と聞いて、肩の力が抜けるように安心したことを覚えています。「あれから、5年経つんですね」。

地震後、祖父に連れられたり、自分1人で何度か、被害の大きかった吉野地区に足を運びました。「最初は、まだ崩落土砂が残っていて、自然の恐ろしさを体感しました。その後、土砂は撤去されて水田が広がり、むき出しの斜面に少しずつ緑が戻りました。5年でこんなに景色が変わるのですね」。周囲の景色に視線を送りながら、毎年変化

する大好きな緑の風景に心を動かされています。ふるさと学習や被災地ガイドツアーにも一般参加し、胆振東部地震に寄せる想いが消えることはありませんでした。

「被災地ガイドやってみないか?」。今年5月、厚真高校の公営塾「より道学舎」の指導者の言葉に背中を押されました。帰宅後、夕食を囲みながら家族に打ち明けました。「本当にできるの?」と聞かれて即答。「やるしかないんだ。厚真が好きだから」。家族も快諾しました。

被災地ガイドの資格は不要です。基礎知識と、自分の言葉で経験を語ることができることが条件です。うわさを聞いた町観光協会の原事務局長は「ぜひ、実現して欲しい」と期待しています。

「今の町民が居るから、今の厚真がある。自分や町のためにも、心が通い合うガイドをめざします」。

厚真で暮らす人、働く人、応援してくれる人、訪れる人・・・  
みんな、みんな、**ATSUMA LOVERS**